

edion Corporation

第9期 事業報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



株式会社 エディオン

(証券コード：2730)

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。第9期事業報告書をお届けするにあたり、日頃のご支援に対し心より御礼申し上げます。

昨年来続く景気低迷に、一部でようやく薄日が差し始めたものの、当業界を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中でエディオングループでは、企業体質の強化を目的に事業会社の再編を行い、持株会社である㈱エディオンのもと、中部・関東地区を担当する㈱エディオンEAST、近畿・中国・四国・九州地区を担当する㈱エディオンWEST、および㈱エヌワーク、㈱サンキュー等で構成される企業グループとなりました。

また、当期よりリフォームや太陽光発電システムの販売への本格的な取り組みを開始し、家電販売から「エコライフ」につながる住生活へと事業領域を拡大したほか、新たに近畿地区において、小型フランチャイズ店舗「ミドリ・ファミリー・ショップ」の展開を開始するなど、今後の成長に向けた取り組みを進めてまいりました。

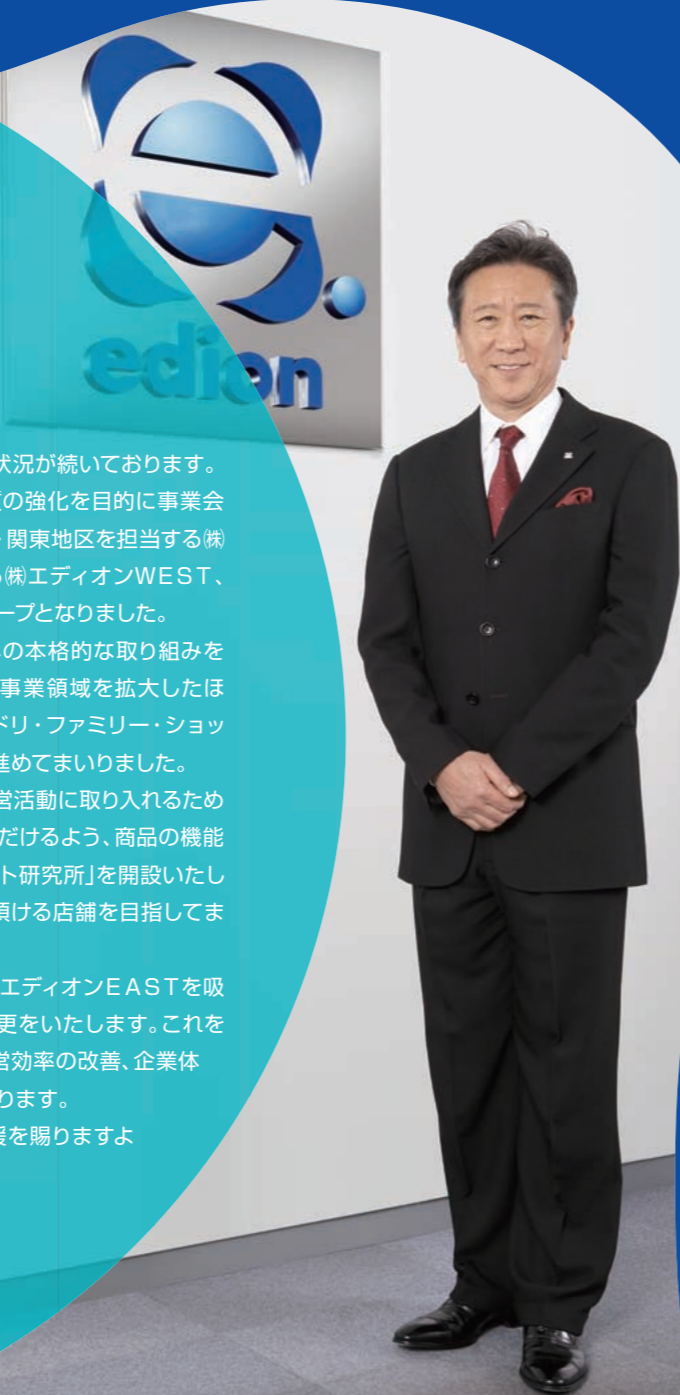
一方で、「お客様モニター制度」を開始し、お客様の声を経営活動に取り入れるための活動を強化したほか、お客様に安心して商品をご使用いただけるよう、商品の機能や性能等を独自に検査するために「エディオン商品性能テスト研究所」を開設いたしました。このような取り組みを通して、よりお客様にご支持頂ける店舗を目指してまいります。

2010年10月1日、当社は㈱エディオンWESTおよび㈱エディオンEASTを吸収合併し、これまでの純粋持株会社体制から大きく体制変更をいたします。これを機により一層、株主の皆さまのご期待に応えられるよう、経営効率の改善、企業体質の強化、意志決定の迅速化を図ってまいりたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2010年6月
代表取締役社長

久保 允寿



営業概況

2009年度は、2008年度後半からの景気低迷による厳しい経済環境のもとスタートしました。このような状況の中で、5月に政府の経済対策として、「テレビ」「冷蔵庫」「エアコン」の購入時に、商品券などの引き替えができるポイント「エコポイント」が付与される政策が実施されました。この「エコポイント」の影響により、テレビの需要が盛り上がり、台数、金額ともに大幅に伸びました。一方で、2009年は記録的な冷夏でもあり、「エコポイント」の後押しがあったものの、エアコンなどの季節商品は低調な実績となりました。また、パソコンが、大幅な単価下落の影響から、台数は伸びたものの、金額は低調な実績となりました。

このような状況の中、エディオングループでは新規客獲得のため、テレビやブルーレイレコーダーなどの映像商品を中心に、低価格ゾーンの強化に取り組みました。また、近畿地区におけるシェア拡大をはかるため、ミドリ電化の創業50周年祭を実施したほか、積極的な出店や既存店の改装を行うなど競争力の強化に向けて取り組んでまいりました。一方で、中国・四国・九州地区を担当する㈱デオデオと近畿地区を担当する㈱ミドリ電化を合併して㈱エディオンWESTとするなど、経営効率の改善にも積極的に取り組み、また店舗の営業時間の見直しなどを通して、経費削減につとめてまいりました。

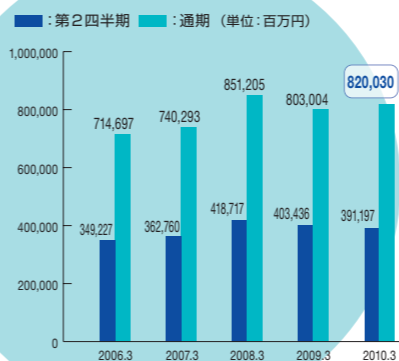
これらの結果により、当期の連結売上高は8,200億円、経常利益196億円、当期利益93億円となりました。

●エコポイント対象商品

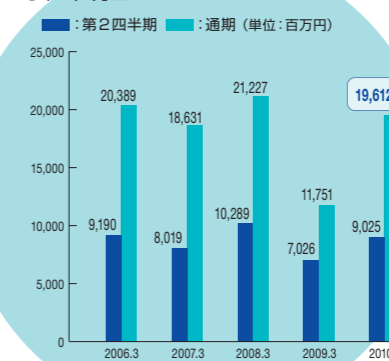
エコポイント
対象商品



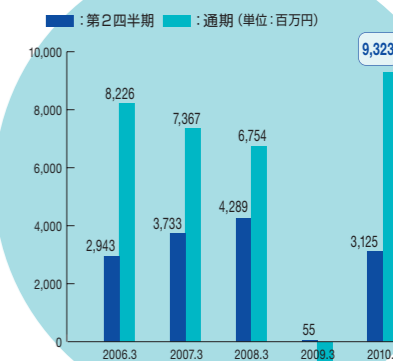
●売上高



●経常利益



●当期純利益



出店概況

地域
シェアの
拡大

新規出店と既存店の活性化により、
地域ドミナントの強化に努めています。

厳しい市場環境のなかで収益を向上させていくため、当社の基盤となる中部以西の強化に努めています。2009年度につきましては、「ミドリ門真店」「エイデン一宮本店」など11店舗をオープンしたほか、「デオデオ東広島本店」など7店舗を移転もしくは増床し、地域シェアの拡大をはかりました。そのほか、近畿地区における店舗競争力強化のため、「ミドリ」の15店舗で改装を行ったほか、ミドリ電化の創業50周年を記念して、50周年祭を開催して盛り上げをはかってまいりました。

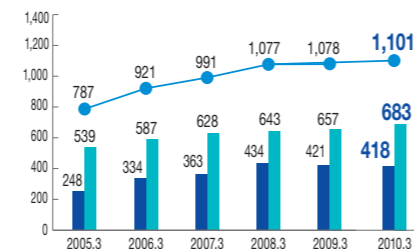
一方で、経営効率改善のため、2008年度より取り組んでおります不採算店の統廃合についても継続し、7店舗を閉鎖致しました。そのほか家電以外の直営店につきましては、2店舗をオープンし、9店舗を閉鎖致しました。

そのほか、多様なニーズに対応していくため、「デオデオ」「エイデン」で展開している小型フランチャイズ店を、近畿地区の「ミドリ」においても展開を開始し、2010年3月に第一号店「ミドリ箕面駅前店」をオープンしました。

以上の結果、2010年3月末の直営店(RC)は418店舗となり、売場面積は25,461㎡増加して1,081,762㎡となりました。またフランチャイズ店舗につきましては、26店舗増加し、683店舗となりました。

●店舗数推移

(単位:店舗) ■:直営店 ■:FC ●:合計店舗数



●新規出店店舗(家電直営店) (2009年4月~2010年3月)

| オープン | 店名 | 所在地 |
|------|---------------|-----------|
| 4月 | ミドリ洲本店 | 兵庫県洲本市 |
| 4月 | ミドリ新加古川店 | 兵庫県加古川市 |
| 9月 | イシマルららぽーと新三郷店 | 埼玉県三郷市 |
| 9月 | ミドリ枚方店 | 大阪府枚方市 |
| 10月 | ミドリ草津店 | 滋賀県草津市 |
| 10月 | エイデン東海通店 | 愛知県名古屋市中区 |
| 10月 | エイデン一宮本店 | 愛知県一宮市 |
| 11月 | ミドリ門真店 | 大阪府門真市 |
| 2月 | デオデオ竹原店 | 広島県竹原市 |
| 2月 | デオデオ甲山店 | 広島県世羅町 |
| 2月 | デオデオ因島店 | 広島県尾道市 |

成長戦略

成長分野
への
取り組み

リフォーム、太陽光発電システムなど
住設分野への取り組みを強化しています。

エディオングループでは、2009年5月より「リフォーム」「太陽光発電システム」などのエコリビング・ソーラー事業に本格的に取り組みを開始いたしました。

リフォームにおいては、「キッチン」「バス」「トイレ」などの水まわりに特化し、工事費込みのわかりやすいパッケージ価格による展開や独自のノウハウによる工期の短縮など、家電販売のノウハウを活かした独自の展開で事業を拡大しております。こうした取り組みが評価され、サービス産業生産性協議会より「ハイ・サービス日本300選」に選定されました。

また、太陽光発電システムにおいては、大阪・名古屋・広島に自社の研修施設を設置し、設置工事担当者の育成を行うとともに、販売担当者への研修を実施し、販売体制の強化に努めております。



太陽光発電システムは、これからの低炭素社会に向けてさらなる普及が見込まれており、エディオングループとして積極的に取り組んでまいります。

そのほか、2010年1月より新たに「二重窓リフォーム」の取り扱いを開始しました。「二重窓リフォーム」は、今ある窓に内窓を取り付けることで、断熱性能が高まり、冷暖房費の節約が期待できます。手軽に快適な生活空間を実現できるエコリフォームとして、展開を拡大してまいります。

これらの事業は、家電販売同様、お客様の住生活に関連する事業であることから、家電販売との親和性も高く、また家電と同程度の市場規模を有する分野でもあります。エディオングループとして、今後、取り扱い店舗を増やししながら積極的に事業の拡大をはかってまいります。

●オール電化&リフォームコーナー




●「ハイ・サービス日本300選」受賞式



●「二重窓リフォーム」コーナー



※「ミドリ」は、2010年度よりストアロゴを  に変更しました。



組織再編

経営効率改善のための
取り組みをすすめています。

エディオングループでは、2009年2月に中部地区の(株)エイデンと関東地区の石丸電気(株)が合併し、また2009年10月に中国・四国・九州地区の(株)デオデオと近畿地区の(株)ミドリ電化が合併いたしました。これによって関東から中部までの東日本を(株)エディオンEAST、近畿から九州までの西日本を(株)エディオンWESTが運営する体制となりました。

ストアブランドについても、これまで関東地区では複数のブランドで展開しておりましたが、「イシマル」に統一したほか、近畿地区の「ミドリ」においても、2010年4月より、新しいロゴへの変更を行っております。

こうした事業会社の再編と同時に、開発を進めておりました新情報システムを2009年11月に導入したことにより、ストアブランド毎に複数あったシステムが統一され、同一のオペレーションで運営できることとなり、より効率的な事業活動を行うことができるようになりました。

さらに2010年10月には、持株会社である(株)エディオンが(株)エディオンEASTおよび(株)エディオンWESTを吸収合併することにより、これまでの純粋持株会社体制から大きく体制変更いたします。これにより一層の経営効率改善に取り組み、より収益性の高い企業グループを目指してまいります。

●事業会社再編図



・2009年10月



・2010年10月



フランチャイズ
事業

近畿地区でのフランチャイズ展開を
開始しました。

エディオングループでは、お客様の多彩なニーズに対応するために、「デオデオ」および「エイデン」において小型のフランチャイズ店「電器のコンビニショップ」を展開しております。2010年3月からは、新たに近畿地区において「ミドリ・ファミリー・ショップ」として展開を開始しました。大量量販店の運営ノウハウと地域電器店のサービスを融合した地域密着型の店舗となっており、これからの高齢化社会に向けて、ますます需要の高まる販売チャネルとして店舗網の拡大をはかってまいります。



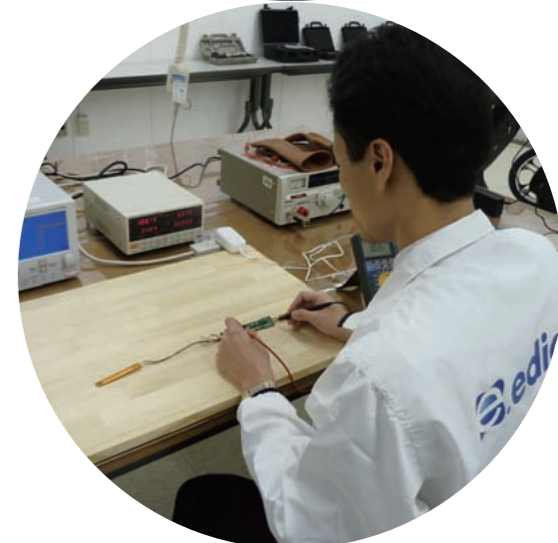
サービス
体制

お客様に安心して商品を
ご使用いただくための取り組みを
すすめてまいります。

エディオングループでは、お客様に安心して商品をご使用いただくために、5年間の長期修理保証機能のついた「エディオンカード」を展開しております。また、万が一の故障の際にはお客様になるべくご不便をおかけすることなく迅速に対応できるよう修理体制の強化にも努めております。こうした体制の中でメーカーリコールの際の迅速な対応などが評価され、平成21年度製品安全対策優良企業表彰において経済産業大臣賞を受賞いたしました。

さらに、商品をお客様に安心してご使用いただくために、2010年3月に「エディオン商品性能テスト研究所」を設立いたしました。商品の機能や性能等を独自に検査し、取り扱い商品の品質向上に向けて、メーカーと協力しながら取り組んでまいりたいと考えております。

今後もエディオングループは、お客様に安心して商品をご使用いただけるよう、他社にはない独自のサービス体制の構築に努めてまいります。



●エディオン商品
性能テスト研究所

連結財務諸表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結貸借対照表

| 科目 | 第9期 (平成22年3月31日現在) | 第8期 (平成21年3月31日現在) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,204 | 16,912 |
| 受取手形及び売掛金 | 38,876 | 27,477 |
| 有価証券 | 6 | 2,119 |
| 商品及び製品 | 82,827 | 85,783 |
| 原材料及び貯蔵品 | 286 | 274 |
| 繰延税金資産 | 8,836 | 4,833 |
| その他 | 14,161 | 15,929 |
| 貸倒引当金 | △132 | △156 |
| 流動資産合計 | 166,065 | 153,173 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 75,248 | 70,378 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 6,315 | 5,754 |
| 土地 | 77,614 | 76,746 |
| リース資産(純額) | 1,890 | 1,065 |
| 建設仮勘定 | 1,708 | 3,510 |
| その他(純額) | 1,285 | 1,620 |
| 有形固定資産合計 | 164,062 | 159,075 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 766 | 1,899 |
| その他 | 18,460 | 15,368 |
| 無形固定資産合計 | 19,227 | 17,268 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,508 | 6,359 |
| 繰延税金資産 | 7,496 | 9,785 |
| 差入保証金 | 33,518 | 35,553 |
| その他 | 7,176 | 6,708 |
| 貸倒引当金 | △896 | △820 |
| 投資その他の資産合計 | 53,803 | 57,586 |
| 固定資産合計 | 237,092 | 233,929 |
| 繰延資産 | | |
| 株式交付費 | 9 | 16 |
| 社債発行費 | 12 | 17 |
| 繰延資産合計 | 21 | 33 |
| 資産合計 | 403,180 | 387,136 |

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

| 科目 | 株主資本 | | | 新株 予約権 | 少数株主 持分 | 純資産 合計 | 評価・換算差額等 | | | | |
|---------------------|----------|----------|--------------|---------------|--------------|------------|----------------|--------------|------------|-------------|--------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | | | | 評価・換算 差額等合計 | 新株 予約権 | 少数株主 持分 | 純資産 合計 | |
| 平成21年3月31日残高 | 10,174 | 82,359 | 43,916 | △68 | 136,382 | △88 | △14,938 | △15,026 | — | 14,227 | 135,583 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △1,558 | — | △1,558 | — | — | — | — | — | △1,558 |
| 土地再評価差額金の取崩 | — | — | △957 | — | △957 | — | — | — | — | — | △957 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | — | — | 9,323 | — | 9,323 | — | — | — | — | — | 9,323 |
| 自己株式の取得 | — | — | △1,834 | △1,834 | — | — | — | — | — | — | △1,834 |
| 自己株式の処分 | — | 8 | — | 28 | 37 | — | — | — | — | — | 37 |
| その他 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | 8 | 6,806 | △1,805 | 5,009 | 350 | 957 | 1,307 | 84 | △343 | 1,049 |
| 平成22年3月31日残高 | 10,174 | 82,367 | 50,723 | △1,873 | 141,392 | 261 | △13,980 | △13,718 | 84 | 13,884 | 141,642 |

(単位:百万円)

| 科目 | 第9期 (平成22年3月31日現在) | 第8期 (平成21年3月31日現在) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 48,215 | 46,495 |
| 短期借入金 | 39,395 | 51,621 |
| 一年内返済予定の長期借入金 | 19,243 | 21,320 |
| リース債務 | 138 | 43 |
| 未払法人税等 | 4,565 | 1,977 |
| 未払消費税等 | 856 | 541 |
| 賞与引当金 | 5,320 | 5,086 |
| ポイント引当金 | 8,739 | 9,338 |
| その他 | 36,385 | 22,698 |
| 流動負債合計 | 162,860 | 159,122 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 500 | 500 |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 15,000 | 15,000 |
| 長期借入金 | 52,807 | 44,659 |
| リース債務 | 1,174 | 838 |
| 繰延税金負債 | 115 | 38 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,614 | 2,629 |
| 退職給付引当金 | 9,747 | 9,397 |
| 役員退職慰労引当金 | — | 764 |
| 商品保証引当金 | 2,323 | 1,322 |
| 負ののれん | 5,560 | 7,486 |
| その他 | 8,833 | 9,795 |
| 固定負債合計 | 98,676 | 92,431 |
| 負債合計 | 261,537 | 251,553 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,174 | 10,174 |
| 資本剰余金 | 82,367 | 82,359 |
| 利益剰余金 | 50,723 | 43,916 |
| 自己株式 | △1,873 | △68 |
| 株主資本合計 | 141,392 | 136,382 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 261 | △88 |
| 土地再評価差額金 | △13,980 | △14,938 |
| 評価・換算差額等合計 | △13,718 | △15,026 |
| 新株予約権 | 84 | — |
| 少数株主持分 | 13,884 | 14,227 |
| 純資産合計 | 141,642 | 135,583 |
| 負債・純資産合計 | 403,180 | 387,136 |

■ 連結損益計算書

| 科目 | 第9期 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) | 第8期 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日) |
|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 売上高 | 820,030 | 803,004 |
| 売上原価 | 625,228 | 616,946 |
| 売上総利益 | 194,801 | 186,057 |
| 販売費及び一般管理費 | 184,291 | 184,825 |
| 販売費 | 42,180 | 41,021 |
| 一般管理費 | 142,111 | 143,803 |
| 営業利益 | 10,509 | 1,232 |
| 営業外収益 | 10,717 | 13,770 |
| 受取利息及び配当金 | 501 | 676 |
| 仕入割引 | 6,479 | 10,235 |
| 投資有価証券売却益 | — | 0 |
| 負ののれん償却額 | 1,926 | 1,456 |
| 持分法による投資利益 | 85 | — |
| その他 | 1,725 | 1,401 |
| 営業外費用 | 1,614 | 3,252 |
| 支払利息 | 1,304 | 1,491 |
| デリバティブ評価損 | — | 811 |
| 持分法による投資損失 | — | 248 |
| 貸倒引当金繰入額 | 30 | 260 |
| その他 | 280 | 439 |
| 経常利益 | 19,612 | 11,751 |
| 特別利益 | 456 | 265 |
| 前期損益修正益 | — | 70 |
| 固定資産売却益 | 139 | 38 |
| 貸倒引当戻入額 | 1 | 3 |
| 投資有価証券売却益 | 170 | 124 |
| 賃貸借契約解約益 | 87 | — |
| その他 | 58 | 27 |
| 特別損失 | 5,457 | 19,947 |
| 前期損益修正損 | — | 16 |
| 固定資産売却損 | 381 | 19 |
| 固定資産除却損 | 894 | 1,887 |
| 減損損失 | 3,539 | 7,946 |
| のれん減損損失 | — | 975 |
| 投資有価証券売却損 | — | 373 |
| 投資有価証券評価損 | 1 | 5,751 |
| 商品評価損 | — | 538 |
| 商品保証引当金繰入額 | — | 226 |
| 賃貸借契約解約損 | 554 | 1,275 |
| その他 | 85 | 936 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 14,612 | △7,930 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,088 | 4,417 |
| 法人税等調整額 | △1,933 | 2,243 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 1,133 | △1,085 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 9,323 | △13,506 |

(単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

| 科目 | 第9期 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) | 第8期 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日) |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 14,612 | △7,930 |
| 減価償却費 | 13,730 | 11,718 |
| 減損損失 | 3,539 | 7,946 |
| のれん減損損失 | — | 975 |
| のれん償却額及び負ののれん償却額 | △794 | △67 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 51 | 239 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 234 | △849 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 350 | 262 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △764 | △302 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △599 | △295 |
| 受取利息及び受取配当金 | △501 | △676 |
| 支払利息 | 1,304 | 1,491 |
| 投資有価証券売却増益(△は益) | △170 | 248 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | △514 | 5,751 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △85 | 248 |
| 固定資産除却損 | 894 | 1,880 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △11,398 | 4,015 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 2,943 | 15,314 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 1,720 | △5,790 |
| その他 | 14,974 | 253 |
| 小計 | 39,527 | 34,414 |
| 利息及び配当金の受取額 | 246 | 377 |
| 利息の支払額 | △1,286 | △1,551 |
| 法人税等の還付額 | 2,421 | 1,448 |
| 法人税等の支払額 | △5,334 | △8,366 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 35,576 | 26,323 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,380 | △110 |
| 定期預金の払戻による収入 | 150 | 2,130 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △15,242 | △21,265 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,302 | 452 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △8,125 | △7,396 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △322 | △1,769 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △226 | △4,580 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,446 | 1,521 |
| 有価証券の償還による収入 | 2,000 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | — | 95 |
| 差入保証金の差入による支出 | △2,278 | △3,517 |
| 差入保証金の回収による収入 | 1,726 | 3,420 |
| 預り保証金の受入による収入 | 435 | 739 |
| 預り保証金の返還による支出 | △329 | △903 |
| その他 | △166 | △275 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △23,010 | △31,399 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △12,225 | △6,243 |
| 長期借入れによる収入 | 28,955 | 888 |
| 長期借入金の返済による支出 | △22,883 | △11,059 |
| 社債の発行による収入 | — | 14,984 |
| 社債の償還による支出 | — | △300 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,834 | — |
| 配当金の支払額 | △1,559 | △2,111 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △1,519 | △309 |
| その他 | △645 | △888 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △11,713 | △5,039 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | △10 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 852 | △10,126 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,011 | 28,591 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | — | △1,453 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 17,864 | 17,011 |

(単位:百万円)

事業会社の状況 (店舗数・正社員数は、2010年3月31日現在の数値です)

株式会社 エディオンWEST

| | | | |
|-----|-----------|-----------|-------------------|
| 設立 | 1947年5月 | 正社員数 | 5,820名 |
| 資本金 | 19,294百万円 | 2009年度売上高 | 3,833億円 |
| 店舗数 | 800店舗 | 事業内容 | 家庭電化製品、情報通信機器等の販売 |

(株)エディオンWESTは、2009年10月に中国・四国・九州地方に店舗を展開する(株)デオデオと近畿地方に店舗を展開する(株)ミドリ電化が合併して誕生しました。「デオデオ」「ミドリ」の店名で家電専門店を展開するほか、小型フランチャイズ店を配置し地域密着型の戦略を展開しております。2010年3月現在、店舗数は800店舗(直営201店舗、フランチャイズ599店舗)を数え、西日本において高いマーケットシェアを占めています。



株式会社 エディオンEAST

| | | | |
|-----|--------------|-----------|-------------------|
| 設立 | 1955年4月 | 正社員数 | 3,616名(連結ベース) |
| 資本金 | 12,694百万円 | 2009年度売上高 | 2,700億円(連結ベース) |
| 店舗数 | 248店舗(連結ベース) | 事業内容 | 家庭電化製品、情報通信機器等の販売 |

2009年10月に中部地方と関東地方に店舗を展開する(株)エイデンは(株)エディオンEASTへと社名変更いたしました。「エイデン」「イシマル」の店名で家電専門店を展開するほか、ホームセンター「ホームエキスポ」、携帯電話専門店など幅広く事業を展開し、お客様のニーズに対応しています。2010年3月現在、店舗数は248店舗(直営165店舗、フランチャイズ83店舗)を数え、中部地方を中心に高いマーケットシェアを占めています。



株式会社 サンキュー

| | | | |
|-----|-------------|-----------|-------------------|
| 設立 | 1976年11月 | 正社員数 | 830名(連結ベース) |
| 資本金 | 10百万円 | 2009年度売上高 | 723億円(連結ベース) |
| 店舗数 | 53店舗(連結ベース) | 事業内容 | 家庭電化製品、情報通信機器等の販売 |

(株)サンキューは、北陸・北海道・山陰地方を中心に家電専門店「100満ボルト」を展開するほか、CD・DVDなどのソフト専門店「宝島王国」、修理専門店「Mr. コンセント」、携帯電話専門店など幅広い業態を展開しております。2010年3月現在、店舗数は53店舗(直営52店舗、フランチャイズ1店舗)を数え、北陸地方を中心に高いマーケットシェアを占めています。



会社状況

■ 会社概況

- 会社名 株式会社エディオン
- 事業内容 家庭電化製品の販売を主として行う子会社である(株)エディオンWEST、(株)エディオンEASTおよび(株)サンキューなどの株式を所有し、グループの経営管理全般や商品仕入などの本部機能を担う。
- 設立日 2002年3月29日
- 資本金 101億74百万円
- 本店所在地 東京都千代田区外神田一丁目9番14号
- 本社事務所 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号堂島グランドビル
- 上場取引所 東京、名古屋取引所 各市場第一部
- 正社員数 385名(単体) 10,640名(連結)
(2010年3月31日現在)

■ 株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
TEL:0120-094-777(通話料無料)
- ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

■ 株式の状況 (2010年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 300,000,000株
- 発行済株式総数 105,665,636株
- 株主数 19,507名

■ 取締役・監査役 (2010年6月29日現在)

- 取締役

| | | |
|----------|-------|------------------------|
| 代表取締役社長 | 久保 允彦 | 店舗開発本部長 |
| | | (株)エディオンWEST取締役会長 |
| 代表取締役副社長 | 岡嶋 昇一 | 情報システム本部長 |
| | | (株)エディオンEAST代表取締役社長 |
| 代表取締役副社長 | 友則 和寿 | (株)エディオンWEST代表取締役社長 |
| 専務取締役 | 藤川 誠 | 総務人事本部長 兼 法務室長 |
| 取締役 | 中口 雄司 | 物流本部長 |
| 取締役 | 船守 精一 | 商品本部長 |
| 取締役 | 加藤 徳寿 | (株)エディオンEAST常務取締役営業本部長 |
| 取締役 | 松田 浩二 | (株)エディオンWEST取締役営業本部長 |
| 取締役 | 麻田 祐司 | 財務経理本部長 兼 経理部長 兼 管理部長 |
| 取締役 | 梅原 正幸 | 内部監査室長 |
| 取締役 | 山崎 徳雄 | 経営企画室長 |
| 取締役 | 松山 保夫 | (株)エディオンEAST取締役社長室長 |
| 取締役 | 湯山 隆司 | (株)エディオンWEST取締役人事本部長 |
- 監査役

| | | |
|-------|--------|-------------------|
| 常勤監査役 | 高橋 圭治 | |
| 監査役 | 佐々木 正弘 | (株)エディオンEAST常勤監査役 |
| 社外監査役 | 異相 武憲 | |
| 社外監査役 | 沖中 隆志 | (株)エディオンWEST監査役 |

株主優待

当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

● 対象は100株以上保有の株主様

対象となる株主様は、毎年3月31日現在の(株)エディオンの株主名簿に記録された100株以上保有の株主様です。保有株数に応じて、15枚から250枚の優待券(1枚200円)を贈呈いたします。

● 優待券のご利用はエディオングループで

(株)エディオンWEST(デオデオ・ミドリ)、(株)エディオンEAST(エイデン・イシマル)、(株)サンキュー(100満ボルト)の各店舗(子会社、フランチャイズ店舗を含む)、およびインターネットショッピング(エディオン・イードットコム <http://www.edion.com/>)でお買い物の際、お買い上げ金額2,000円(税込)ごとに優待券1枚をご利用いただけます。

■ 優待券発送時期/毎年6月の定時株主総会終了後に発送しております。 ■ ご利用期限/7月1日から翌年6月30日までの1年間です。



エディオン クォルネットは、WiMAXのプロバイダです。

edion  net

WIRELESS BROADBAND

外でも、家でも、高速インターネット!

高速!

圧倒的な速さ

通信
速度

40 [下り最大]
Mbps

[上り最大] 10 Mbps

*ベストエフォート型のネットワークのため通信速度等のサービス品質を保証するものではありません。電波を利用した通信のためサービスエリア以外ではご利用いただけません。サービスエリア内であっても、屋内・地下・トンネル・ビルの際・山間部等、電波が届かない場所ではご利用いただけません。

拡がる!



QRコードで現在のサービスエリアをご確認いただけます。

サービスエリア
どんどん拡大中

安い!

edion  net

WIRELESS BROADBAND

WiMAX ステップアップ

月額基本料金380円/月(税込)+従量料金上限額4,600円/月(税込)

2段階定額プラン

380 税込
円/月~

使わない月は基本料金のみ!
たくさん使っても月額最大4,980円!

*初回導入時には通信機器代金+加入登録料2,835円(税込)の初期費用が別途がかかります。
*ご利用開始月の末日までの最低利用期間がございます。
期間内に解約された場合には、契約解除料(2,100円)が発生します。

選べる料金プラン

edion  net

WIRELESS BROADBAND

WiMAX スタンダードプラン

完全定額プラン

4,480 税込
円/月

使い放題で安心!

即日開通!

面倒な工事不要・簡単な
手続きでスグ使える!

*お申し込み時間等によって、開通までお時間がかかる場合や翌日の開通になる場合があります。

 edion Group

 DODEO

 EIDEN

 midori

ishimaru 

 満ボルト

株式会社 エディオン <http://www.edion.co.jp>

■ 本社事務所 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島一丁目5番17号 堂島ランドビル
TEL: 06-6440-8711 (代) FAX: 06-6440-8740



ハロー! 省エネ家電

チャレンジ
25 &

省エネ家電フォーラム&チャレンジ25キャンペーン

エディオングループは、チャレンジ25キャンペーン、省エネ家電フォーラムに参加し、省エネ型製品の普及推進に取り組んでいます。